

学校だより

津久戸

平成29年4月6日

4月号

新宿区立津久戸小学校

スクラム組んで ~つくどの春~

校長 八田 瑞穂

たんぽぽの こども旅立つさんぽみち

追い風に 勢いかりし 新年度

『つくど文集 第59号』より

東京でサクラの開花宣言が発表されたのは、3月21日。全国のトップを切ったの宣言でしたが、3月中の寒の戻りもあって満開までは遅れました。今は春爛漫です。校庭の人口芝が4月から全面解禁となり、芝生の緑と桜のピンクが見事なコントラストをなしています。昨年は工事中で校庭を長く使えない時期が続きました。校庭から子どもの遊ぶ歓声が聞こえると、うれしくなります。

今年度、59名の新入生を迎え、29年度がスタートしました。「春」の語源には草木の芽が「張る」、田畑を「墾（は）る」気候の「晴る」などがあります。万物の躍動する春。子どもたちは、入学・進級の喜びを胸に頑張ってくれることでしょう。

現代は様々な課題があり、これを学校だけで解決するのは難しい時代です。これからの教育は、学校と家庭とそして地域の方がお互いにスクラムを組んで共に進む共育という考え方が大事です。本校は地域協働学校です。スタートして2年目になります。さっそく、放射25号線の筑土八幡の交差点に地域協働学校のボランティアの方など数多くの方に立って頂きました。今年度、このボランティアの「見守り隊」に限らず様々な形で保護者の方も含め「学校との関わり」をお願いしたいと思っています。また、学校もさらにこれを契機に地域社会に貢献していきます。

冒頭に掲げた句は6年生が詠んだ句です。5年生の時の作品で『つくど文集』に掲載されたものを抜粋しました。この6年生が今年、1年間、学校のリーダーとして活躍してくれるものと思います。どうぞ今年度もよろしくお願い申し上げます。

4月の生活目標

『きまりよい生活をしよう。』

- ・ 登下校の時刻を守ろう。
- ・ 集合・整列を早くしよう。
- ・ 学習用具の準備をきちんとしよう。



新学期がスタートし、子どもたちは、一つ上の学年に進級しました。子どもたち一人一人が、早く新しい環境に慣れ、安全に、楽しく、規律ある学校生活が送れるように指導を重ねていきます。登校時刻を守ることや学習用具の準備など、ご家庭でのご協力をよろしく願いいたします。

《欠席などの学校への連絡について》

欠席やその他連絡事項は、連絡帳にてお願いいたします。内容を記入し、近所のお子さんに依頼し、担任まで届くようにしてください。また、「つくどの子ども」は裏表紙中面に貼ってください。（生活指導部）